西日本支社入札監視委員会定例会議議事概要

- 1 開催日 平成28年9月27日(火)
- 2 場 所 独立行政法人都市再生機構西日本支社 3階会議室
- 3 入札監視委員会

[委員長]

黒田 勝彦(会社監査役·一般財団法人理事長)

「委員]

定藤 繁樹 (大学院教授)

村上 久德(弁護士)

舟橋 國男 (大学名誉教授) (所要により欠席)

- 4 審議対象期間 平成28年4月1日~平成28年7月31日
- 5 抽出件数

入 札 方 式			抽出件数
工事	1	1 者応札・1 者応募の契約	1件(0件)
	2	落札率が高い (95%以上) 契約	1件(0件)
	3	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1件(0件)
	4	指名競争入札	1件(1件)
	5	入札方式に係らない抽出 (随意契約含む。)	1件(0件)
業務等	6	1者応札・1者応募の契約	1件(0件)
	7	落札率が高い(95%以上)契約	1件(0件)
	8	一定の関係を有するものとして情報公開対象 法人との契約	1件(1件)
抽出件数(計)			8件 (2件)

- (注) 抽出件数の()書は、事務所(独立行政法人都市再生機構会計実施細則(平成16年独立行政法人都市再生機構達95号)第2条第7号に定める「事務所」をいう。)の分任契約担当役の発注で内数である。
- 6 委員からの意見・質問、それに対する回答 個別抽出事案の審議内容は別紙のとおり。
- 7 委員会による意見の具申又は勧告の内容 特になし

11,1	/IN	
	意見・質問	回答
1	28-平城第2他11団地植物管理工事 工事期間が3年だが、その期間の施工の確認 等はどのように行っているのか。	住まいセンターには植物管理の担当者がお り、必要に応じて施工の確認等を行ってい る。
	工区を更に分割出来ないのか。	今回 39 工区に分割して発注している工事の 1 つであり、さらなる分割は管理上難しい。
2	28-彩都の丘学園新グラウンド整備その他工 事	
	この工事を受託した経緯を教えてほしい。	地方公共団体からの受託工事であり、この学校自体も地方公共団体から受託して機構で工事を行った。 市街地の開発が進み、想定以上に生徒数が増えて、校舎・グラウンドが足りなくなったため整備が必要となった。
3	28-洛西竹の里団地外 2 団地屋内給水管(共用)修繕等工事 特になし。	
4	【UR コミュニティ本社】28-箕面粟生第 3 団地外水道メーター検定修繕工事落札率が低く、予定価格の積算の正当性に疑問が残る。	材料の見積もりはメーカーにヒアリングも 行っており、工事自体も適切に行われている。 調査基準価格に近い価格で入札している業 者もいる。 更なるヒアリングを行い、より適切な価格で 予定価格が積算できるように取り組む。
5	南港わかぎの団地外廻りアルミ製建具断熱改 修工事 特になし	
6	UR 賃貸住宅状況確認等業務(西日本地区) どの様に予定価格を積算したのか。	日・祝・年末年始に現場で状況確認等を実施 する回数が基準となっている。
7	平成 28 年度昇降機保守管理業務 (その 7) 特になし	

8 【URコミュニティ】UR 賃貸住宅団地管理業務 (阪神地区)

57団地を何人で対応しているのか。

管理主任4名で対応している。

阪神地区 57 団地の内、窓口があるのが 26 団地。基本 1 名配置だが、管理戸数が多い団地は 2 名配置となる。

価格評価点とそれ以外の評価点の割合について教えて欲しい。

入札が始まった頃は価格評価点とそれ以外 の評価点が1:1の割合であったが、質の確 保の観点から1:2となった。